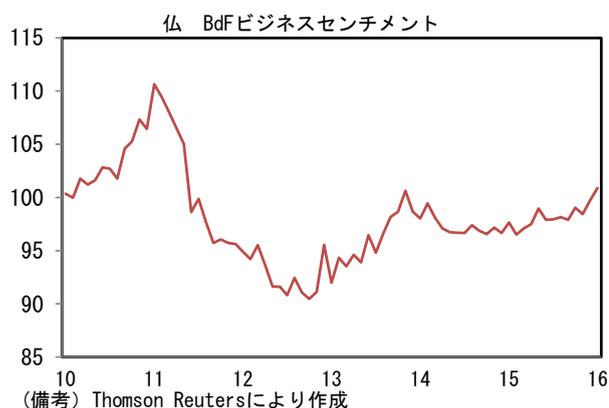


【海外経済指標他】～フランス：予想外に成長加速～

- ・1月フランスBDFビジネスセンチメント指数は101と市場予想(99)に反して12月(100)から改善。年初からの金融市場の混乱、新興国経済に対する不安をよそに堅調な結果となった。テロの影響が沈静化しつつあることが一因か。仏中銀は1Qの成長率見通しを前期比+0.4%とした。

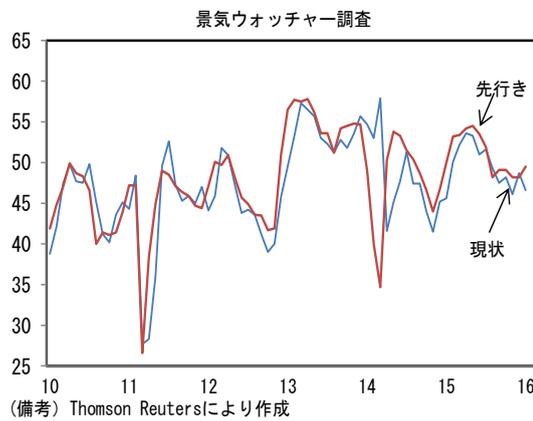


【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

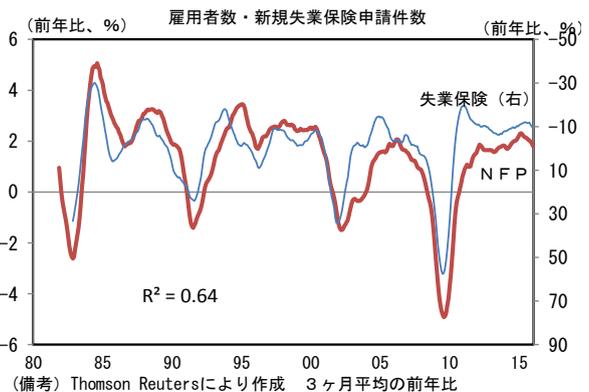
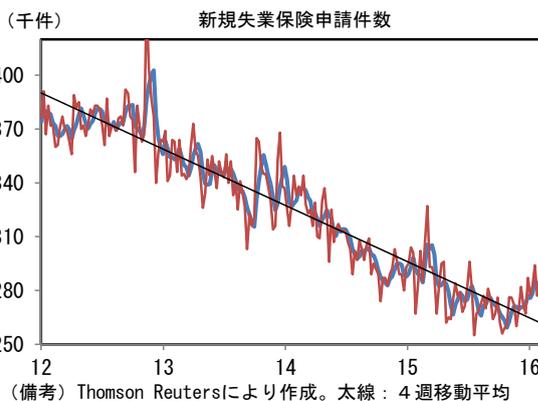
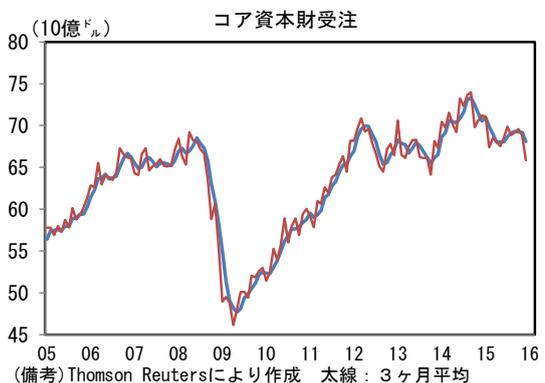
- ・前日の米国株は大幅続落。NYダウは177ドル安で引けたが、一時は400ドル超の下落に見舞われた。天然ガス開発大手に対する資金繰り懸念がエネルギー株急落を招くと、同部門へのエクスポージャーが不良債権化するとの懸念から金融株の売りが誘発された。金融株に関しては、ここもと俄かに浮上している利下げ・マイナス金利観測も重石になっている。日銀のマイナス金利導入以降、FED高官のインタビューでは記者から導入の可能性について質問が相次いでいる。欧州株も大幅下落。
- ・前日のG10通貨はJPYが最強でそれにマイナス金利通貨(CHF、EUR、DKK)が続いた。反対にプラス金利通貨(GBP、NOK、CAD)は総じて軟調で典型的なリスクオフ。USD/JPYは115前半まで下げ足を強めた。
- ・前日の米10年金利は1.748%(▲8.7bp)で引け。原油安・欧米株安で金利低下。欧州債市場はコア堅調、GIPS軟調。独10年金利が0.218%(▲7.8bp)で引けたほか、イタリア(1.678%、+12.3bp)、スペイン(1.752%、+11.0bp)は大幅に金利上昇。対独スプレッドは大幅にワイドニング。

【国内株式市場・経済指標・注目点】

- ・日本株はUSD/JPY急落、欧米株安に追随して大幅下落。
- ・昨日発表の1月景気ウォッチャー指数は現状が46.6と12月から2.1pt悪化。家計(47.7→45.6)、企業(48.9→45.9)、雇用(55.1→54.8)が軒並み低下した。一方、先行きは49.5へと好転して6ヶ月ぶりの水準を回復。家計(47.2→48.8)、企業(48.2→49.2)が大きく改善して雇用(55.2→54.4)の軟化を補った。調査期間は1月25日から月末。コメントでは、気温低下による季節モノの販売復活を好感する声や、春節の観光需要に期待する声が目立った反面、株価下落が消費の逆風になっているとの指摘があった。



・ここへ来て、投資家を恐怖に晒しているのは中国不安、原油安も去ることながら米経済に対する不安だ。こうした局面は何度も経験しているが、今回の対象は「減速」ではなく「後退」なので根が深い。米経済に対する見方は、11-12月雇用統計NFPが異常なほど強かったため、数週間前まではその不安は封じ込められていた。しかしながら、予想どおりとはいえ、GDP（4Q）が僅か前期比年率+0.7%に落ち込み、1月雇用統計でNFPが減速したことによって、強気派をサポートするデータがなくなり、不安が表面化してしまった印象だ。米指標に目を向けると、シンボリックなISM製造業指数が悪化基調にあるほか、設備投資の先行指標である耐久財受注が不振を極めるなど、企業部門の苦境を示すデータが相次いでいる。気掛かりなのは雇用に対する不安だ。企業業績の不振が長引くと当然のことながら企業は雇用に慎重な姿勢を強める。そうしたなかで注目される新規失業保険申請件数は減少基調が完全に一服しており、最近では増加基調にある。現時点では、それが労働市場軟化の始まりなのか、単に過去数ヶ月の反動なのか、判然としないが、何れにせよ昨年央と比較して労働市場の量的改善ペースが緩んでいることは確かだ。ここから失業保険申請件数が30万件を突破するような事態となれば、景気後退懸念が一気に高まるが、反対に25万件に向けて減少基調を辿るなら悲観論が修正されるだろう。筆者は①暖冬による12月までの雇用増に対する反動②クリスマス商戦の前倒し実施とそれに伴う臨時雇用者の解雇が最近の失業保険申請件数を押し上げているとみており、そうした特殊要因が剥落すれば投資家を安心させる領域に戻ると判断している。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	16333.35	-670.95
N Y ダウ	16,027.05	-177.92
D A X (独)	8,979.36	-306.87
FTSE100 (英)	5,689.36	-158.70
CAC40(仏)	4,066.31	-134.36

<外国為替>※

USD/JPY	115.26	-0.59
EUR/USD	1.1205	0.00

<長期金利>※

日本	0.008 %	-0.037 %
米国	1.748 %	-0.087 %
英国	1.412 %	-0.147 %
ドイツ	0.218 %	-0.078 %
フランス	0.593 %	-0.040 %
イタリア	1.678 %	0.123 %
スペイン	1.752 %	0.110 %

<商品>

N Y 原油	29.69 ^{ドル}	-1.20 ^{ドル}
N Y 金	1197.90 ^{ドル}	40.10 ^{ドル}

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

